

第30回数学オリンピック(JMO)の参加とその対策講座開講について

今年も、数学オリンピックの申込みの季節となりました。数学オリンピックは、全国の高校生(ただし日本代表資格は日本国籍を有する高校2年生以下)を対象に県予選・本選(全国大会)・世界大会へと続く可能性の広がる大会です。神戸高校からも毎回、果敢に挑戦しています。結果も大切ですが、それに向けて準備していくことも大きな成果となります。是非、挑戦してみてください。

- 日程**
- 予選** 2020年1月13日(月)成人の日 13:00~16:00
兵庫県予選会場は神戸市内 (今年度は神戸高校が会場の予定)
3時間で12問の解答のみを記す筆記問題
※Aランクで本選へ(例年12題中5~7題正解で通過・昨年度は7問正解で通過)
- 本選** 2020年2月11日(火)建国記念の日 13:00~17:00 会場は未定
4時間で5問の記述式筆記問題
上位20名は3月下旬で選抜選手合宿を経て、日本代表6名が決定し、国際数学オリンピック(IMO)ロシア大会(2020年7月)へ。また女子はヨーロッパ女子数学オリンピック(EGMO)の選抜も兼ねています。詳しくは、「数学オリンピック財団」で検索してください。
★各段階に応じて大学の特別推薦入試に対し特典があります。
例:東京大、京都大、大阪大、神戸大、早稲田大、慶応義塾大、一橋大、等

試験内容 前提とする知識は、世界各国の高校程度で整数問題、幾何、組合せ、式変形等の問題が題材で、微積分・確率統計は出題されない。(裏面に昨年度の問題の一部を掲載)

費用 参加料 神戸高校からの参加人数により異なる。
(4人までなら4000円, 5人以上で3500円, 20人以上で3000円, 50人以上で2500円)
※ 神戸高校SSH事業のほうからも一部補助が出ます。

申込み希望者は、7/9(火)までに、1年は辻(佳)、2年は財田まで下の参加申込み書を提出してください。

数学オリンピック講座

9月より、金曜日の放課後(90分程度)を中心に学習会を実施します。過去問を中心に、仲間たちと切磋琢磨して解くことで実力養成を目的とします。ただし、1年生は希望者のみ夏休み期間に基礎講座を行います。1年(担当辻佳)、2年(担当財田)学年ごとを原則とするが、合同で実施することもあります。SSHの補助金を受けているため、補習は出席するようにしてください。

実施予定 7/17(火)の放課後(1年のみ) , 7/30(月)の午前中(1年のみ)
9/14(金)の放課後 , 9/28(金)の放課後 , 10/5(金)の放課後 , 10/25(金)の放課後 ,
11/1(金)の放課後 , 11/8(金)の放課後 , 11/15(金)の放課後 , 12/6(金)の放課後 ,
12/13(金)の放課後(1年のみ) , 12/24(金)の放課後 , 1/6(月)か1/7(火)のどちらか1日
※ 諸事情により変更もあり得ます。

..... 切り取り線

参加申込書

参加申込みの際、必要なので以下の欄を記入してください。

年 組 番 ふりがな 名前 性別 男 / 女

〒 ー 住所 兵庫県

電話番号 () ー 生年月日 西暦: 年 月 日生

